

## 第6回 市民フリースピーチ制度 協議結果一覧

1	男性	<p>犬山市民講師の登録制度について</p> <p>人生百年時代となり、安心・安全な社会を構築する上で、生涯学習は欠かせないものと思う。犬山市民講師制度について関係各位のご尽力に感謝するが、より良い制度にするために、①市内公共施設等で制度を周知、情報発信する ②活動範囲を犬山市外にもエリア対象にしていきたい。素晴らしい制度だが、令和元年の実績が約15件。この制度を有意義に利活用して欲しい。</p> <p>(対応)民生文教委員会で協議する。 (対応先協議結果)拝聴させていただきました。なお、愛知県のボランティア登録制度もございますので、名古屋での講師を希望される時は、この登録制度をご検討いただきたく存じます。</p>
2	女性	<p>私が80歳になっても ～2055年、犬山市で暮らす～</p> <p>35年後の未来をシミュレーションすると、子どもたちは独立し、私は主人と老々介護のような暮らしになるのではないかと。人口減で若者が減り、寂しくなる。特に危ないのは高齢者の「車」。現在でもちよくちよく事故を見る。もし、免許を返納すると、買い物や病院に行くのに時間や交通費がかかる。私は公共交通機関の再整備が必要と思う。例えば、中央病院の隣に道の駅ができるなら、それを本当の意味で「道の駅」としたらどうか。自家用車もバスもみんなが止まるターミナル、交通の要所にすればいいと思う。鉄道駅もあれば望ましい。移動の自由は精神の自由。私が80歳になってもそんな犬山であって欲しい。</p> <p>(協議結果)新しい視点をいただいたと感じている。いただいたご意見を踏まえ、今後の施策の参考としていきたい。また、新年度の議会活動の中で、意見交換のテーマにしたり勉強会等を開催するなど、何らかの形で生かしていきたい。</p>
3	男性	<p>犬山市が推進する道の駅整備について</p> <p>現時点で道の駅を早急に整備することは個人的には反対。2018年度で1,145箇所のうち、赤字が4割近く、プラスマイナスゼロが4割、黒字が2割だがそんなに大きく儲かっていない。そこで道の駅は史跡等とセットでという提案をする。市の東側には入鹿池があり、周辺の土地でパークアンドライドできる場所があれば、高速のインターにも近いここに道の駅はどうか。国道沿いでは通過点になり、その先に集客力の高い立派な施設がある。そこに勝てるだけの施設を公共で作ると言う話になってくると導入がちよっと違うのではないかなと思う。ニーズを掘り下げた上でもう一度整備計画を見直してはどうか。</p> <p>(協議結果)道の駅整備は議会としても犬山市全体の大きな課題と考える。この件については様々な意見や考えがあることから、いただいた意見も参考に、各議員で問題意識を持って取り組んでいきたい。</p>
4	男性	<p>住民・商人・観光客がともに笑顔でいられる犬山に</p> <p>厳島神社のある広島県廿日市市には民間のトイレメーカーと公共が協力して取り組み作られた観光トイレがある。公共トイレは行政が作るものという固定観念を覆される体験だった。城下町の施設にもトイレがあるが、観光協会のマップに載っていないものもある。城とまちミュージアムのトイレは入口に看板がなく新しいトイレが利用されにくいのではないかな。また、城下町にはごみ箱が少ない。理由はわからないが、住民が困らないよう商売をしている方が連携してごみを拾う等、そのきっかけを市が作ったらどうか。</p> <p>(協議結果)議会としては貴重な意見をいただいたと思う。この件に関しては、今後、久世議員が問題意識を持って取り組んでいく。</p>